

最終更新日	2011年(平成23年) 4月 1日
-------	--------------------

校番 36	福山市立伊勢丘小学校
-------	------------

1 学校教育目標

自ら学び人間性豊かな子を育てる =生活が教育する=

2 経営理念

(1) 地域社会における自校の使命(ミッション)

あこがれのリーダーいっぱい为学校

(2) 使命の追求を通じて実現しようとする自校の将来像(ビジョン)

子どものひとり立ちを支援する学校

3 自校の現状分析

確かな学力
 ・算数科の学力は、T Tや習熟度別指導等及び少人数指導・反復練習や記述問題練習等の取組みを組織的に積み上げている。さらに、4つの研究班に分かれての授業検証をおこない、テスト結果の分析をしっかりと行い、授業改善シートに沿った授業改善を行ってきた。全学年実施したCRTテストや5年「基礎・基本」定着状況調査、全国・県平均を上回っている。特にCRTテストでは学年があがるにつれ、成果が上がっている。学習規律の徹底、見通しをもち学び合いのある授業で、活用力の育成の継続を行う。
 豊かな心
 保護者：児童・・・各アンケートより
 掃除表彰：
 ・「あいさつができてい」保護者78.7% 児童79.7% 3~4ポイント
 ・今後も、居心地のよい学級・学年・学校とするために、児童会を中心として、さらに家庭と連携を取りながら、あいさつ・礼儀・そうじの徹底、道徳教育の充実を図る。
 健やかな体
 ・新体力テスト県平均以上項目 H20年度43.8% H22年度71.9% 28.1ポイント
 ・「積極的に体を動かしている」保護者84.5% 児童89.8% 3.7~4ポイント
 ・「3分間走・体育朝会・みんな遊び・たの6デー(縦割り班)・体育委員会によるウッキーズ」を設け、「体力アップ大作戦」「かけ足がんばりカード」を記録していくことで、児童の意識付けができ体力をつけてきた。継続的に走ることや遊びや体育授業の工夫などでねばり強い体力をつけていく。
 力量ある教職員
 ・「勉強がわかる」「勉強が楽しい」保護者74.8%(8.6ポイント) 児童87.6%
 ・週1回の家庭での「学年×10分読書・手伝い」が定着している。学期・月ごとのタイムスケジュール表の作成を行い、各主任がリーダーシップを発揮し、組織の活性化・機能化が図れた。幼小連携で児童の実態交流が図れた。今後は、「わかる・できる」が実感でき、目を輝かせていく授業の研修を継続する。
 市民から信頼される学校
 ・「学校は子どもをよく理解し相談に応じている」保護者87.1%(2.6ポイント)
 ・学校からのタイムリーな情報を発信した。懇談会の充実を図り、保護者との交流を深めてきた。今後も、地域の教育力を十分に生かすために、保護者・地域連携をさらに進めていく。

4 研究主題

(1) 研究主題

一人一人が生きる学習指導のあり方
 -活用力をつける学び合いのある算数科の授業を通して

(2) 研究指定

指 定	事 業 名 等	期 間
市教委 市教委	福山市教育研究支援事業「算数科」 平成23年度少人数指導推進支援事業	平成23年度~25年度 平成23年度

5 今年度の重点目標と設定理由

重点目標	設定理由
学び合いのある算数科の授業づくり	・活用力を生かした「しっかり教える・じっくり考えさせる・はっきり表現させる」指導を通して、思考力・表現力を育成し、活用力をつけて学力向上へつなげる。 算数の3研究班での研究が有機的につながる研究をすすめる。
居心地のよい学級で「あこがれのリーダー」の育成	・居心地のよい集団づくりをし、自立した児童の育成のために、学習規律と学校行事等に縦割り班活動を積極的に仕組む。
粘り強い体力づくり	・児童の体力向上のために、遊びや体育の授業において計画性や意図的な要素をもった指導を行い、粘り強い体力をつける。

6 評価基準

評価・指標評価	基 準	
A・a	100%以上の達成度	十分に目標を達成できた
B・b	80%以上100%未満の達成度	概ね目標を達成できた
C・c	60%以上80%未満の 成度	ある程度目標を達成できた
D・d	40%以上60%未満の達成度	あまり目標を達成できなかった
E・e	40%未満の達成度	目標を達成できなかった

・自己評価(最終)の基準は、3月10日までの計画に対する達成状況とする。

7 目標・評価項目・指標等の設定と評価

市重点 目標	年 目	中期経営目標	重 点	分類	短期経営目標	(中間) 評価	評価項目・指標等 (成果 取組み 成果と取組み に着目)	(中間) 指標 評価	評価項目・指標等 改善方策	短期(中期)経営目標 の達成状況
確かな学力	2	活用力をつける 学び合いの 授業づくりを する		継続	見通しをもたせ、学び合い の授業を行い、CRTテ ストで全国平均を上回る。		算数の時間に1回以上、発言できる児童を73% 以上にする。(質問しあえる児童20%以上)	研究主任		
				継続	学習規律を身につけさ せる。		算数科・国語科において、学期に2単元以上 児童と共に単元学習計画を立て、掲示する。	教務主任		
豊かな心	2	学校の中心と なって活動す る「あこがれの リーダー」の育 成をする		継続	居心地のよい学級づくり をおこない、「学校は楽し い」の児童の自己評価を 90%以上にする。		縦割りそうじで「時間に遅れずに来る」「時間 いっぱいする」「黙ってする」が実践できる掃 除表彰児童を73%以上にする。	生徒指導主事		
				継続			児童会を中心として、地域や学校で大きな声で 先にあいさつができる児童を70%以上にする。	生徒指導主事		
健やかな体	2	粘り強い体力 をつけさせる		継続	新体力テストで県平均を 上回る項目を75%以上 にする体力をつける		体育の授業で毎時間、大休憩の週1回以上、3 分間走を行い、各学年の目標走行距離を達成さ せる。	保健主事		
力量ある教員	2	「わかる・でき る」を実感させ る授業を推進 する		継続	「授業がわかる」の児童の 肯定的評価を80%以上 にする		一人年3回以上(算数・国語・道徳)の授業公 開し、考察を行い、研究のまとめの冊子を作成 する。	研究主任		
市民から信頼される学校	1	伊勢丘小学校 の職員として 貢献度意識・情 熱と誇りをも つ		新規	学校評価自己評価表の 89%以上の達成を目指す。		学校だより・学級だより・保健だより・図書だ より・算数だよりを月1回以上発行し、ホーム ページを月1回以上更新する。	主幹		
							月に2回主任会を開き、学校評価自己評価表と 授業改善シートの進捗状況を確認する。	主幹		